

八幡平をもっと楽しむためのフリーマガジン

2016. vol. **11**
Take Free

ハチクラ

ステキな八幡平の情報発信をする倶楽部

天気がいいね

そうだ！
山に……

山
に
行
く

- 12 八幡平に生きる人
- 14 山から下りたら冷たいスイーツあります
- 15 プレゼント
- 16 ビッキーと行く八幡平

山に行こう

一面の緑に覆われた山。
さわやかな風がわたり、鳥がさえずる。
山は日々刻々と表情を変え、
一度たりと同じ風景を見せてくれない。
だから、山に行きたくなるのかもしれない。
さあ、出かけてみよう！

手軽な散策コース 行くほどに楽しい山

日常生活において、山に登ることは、必ずしも必要なことではない。でも、重たいザックを背負って、山頂を目指したり、トレッキングをしたりする。

なぜ山に行くのか？ それは、そこで見つけられないもの、感じられないものがあるからだ。八幡平市には、岩手山や八幡平

をはじめ、そのためのフィールドが広がっている。特に八幡平は、山頂の近くまで八幡平アスリートラインが通っていて、八幡沼周辺に木道の散策道も整備されているので、初心者でも歩きやすい。天気の良い日には、小さな子どもと手をつないだ親子の姿を見かけるほどだ。

八幡平は、大自然を体感するには手頃な距離にあり、何度も訪れるには最適だ。春から秋にかけて、高山植物や広葉樹が日々彩りを変えていくので、リピーターとして、コースを変えたり、時間を変えたりして、自然を体感する方法もあるという。それは、岩手山や三ツ石山などでも同じこと。そんな山の魅力をもっと感じたくて、山岳ガイドの田中耕一さんと八幡平へ出かけた。

来ちゃいました！

八幡平に

■Instagramに投稿して宿泊券をもらおう

岩手山・八幡平・安比高原 50kmトレイルエリア内の自然風景を撮影して、「#八幡平ハチクラ #撮影場所(地名など)」をつけてInstagramで投稿しよう！
抽選で「藤七温泉彩雲荘」の宿泊券(ペア2組)、温泉入浴券(10名)をプレゼント。応募期限は平成28年10月31日(月)まで。使用期限は平成29年5月～10月の営業期間中。詳細は八幡平市商工会のホームページをご覧ください。
※投稿の際は、知的財産権の侵害にはご注意ください。また、人物が映る場合はご本人の承諾を得えから投稿ください。

撮影地／八幡平・ガマ沼



八幡平の初夏を代表する高山植物ニッコウキスゲ。朝に開花し、夕方にはしぼむ一日花だ。



八幡沼展望台にて昼ごはん。デザートは、麓の「物産館あすびーて」で購入したスコーンやトマト。



アオモリトドマツの球果(松ぼっくり)。アオモリトドマツは、「オオシラビソ」とも呼ばれ、冬は樹氷となる。



時には立ち止まり、樹木や花を間近で見よう。小さな発見でも、はっとさせられることがある。



年間70日以上、山に入るベテラン山岳ガイドの田中耕一さん。ガイドと歩くことで新しい発見ができる。



「花の百名山」でもある八幡平。八幡沼展望台の周辺は、花の宝庫。花好きには見逃せないスポットだ。

時には立ち止まって発見

見返峠から見る岩手山。
この日は雲海が現れ、幻想的な雰囲気。

「石川啄木が、『ふるさとの山は
ありがたきかな』と詠んだ気持ち
が伝わってくるんですよ」
視点を変えれば、さまざまな体
感ができる。八幡平市には、前森
山から岩手山までをつなぐ50kmト
レイルが整備されている。目的に
合わせて出かけてみよう。

「帰りは、八幡沼の湖畔に向かっ
て下っていく。八幡沼展望台でひ
と休みをする。高原をわたる風が
心地よく、弁当がおいしい。
見返峠までくれば、スタート地
点までもうすぐ。ここからの岩手
山はすばらしい。田中さんが好き
な風景のひとつだ。」

「帰りは、八幡沼の湖畔に向かっ
て下っていく。八幡沼展望台でひ
と休みをする。高原をわたる風が
心地よく、弁当がおいしい。
見返峠までくれば、スタート地
点までもうすぐ。ここからの岩手
山はすばらしい。田中さんが好き
な風景のひとつだ。」

「帰りは、八幡沼の湖畔に向かっ
て下っていく。八幡沼展望台でひ
と休みをする。高原をわたる風が
心地よく、弁当がおいしい。
見返峠までくれば、スタート地
点までもうすぐ。ここからの岩手
山はすばらしい。田中さんが好き
な風景のひとつだ。」

「帰りは、八幡沼の湖畔に向かっ
て下っていく。八幡沼展望台でひ
と休みをする。高原をわたる風が
心地よく、弁当がおいしい。
見返峠までくれば、スタート地
点までもうすぐ。ここからの岩手
山はすばらしい。田中さんが好き
な風景のひとつだ。」

「帰りは、八幡沼の湖畔に向かっ
て下っていく。八幡沼展望台でひ
と休みをする。高原をわたる風が
心地よく、弁当がおいしい。
見返峠までくれば、スタート地
点までもうすぐ。ここからの岩手
山はすばらしい。田中さんが好き
な風景のひとつだ。」

「帰りは、八幡沼の湖畔に向かっ
て下っていく。八幡沼展望台でひ
と休みをする。高原をわたる風が
心地よく、弁当がおいしい。
見返峠までくれば、スタート地
点までもうすぐ。ここからの岩手
山はすばらしい。田中さんが好き
な風景のひとつだ。」

「帰りは、八幡沼の湖畔に向かっ
て下っていく。八幡沼展望台でひ
と休みをする。高原をわたる風が
心地よく、弁当がおいしい。
見返峠までくれば、スタート地
点までもうすぐ。ここからの岩手
山はすばらしい。田中さんが好き
な風景のひとつだ。」

日本百名山・八幡平で
花を愛で、風を感じる

雲上の稜線！ いい ところどりで歩く

岩手山・八幡平・安比高原 50kmトレイル・21座

八幡平市を囲むように連なる山々を歩く50kmトレイル。
絶景を眺め、花を愛で、温泉に入りながらの山旅は、
発見・再発見の連続で、楽しさ盛りだくさん。
気になる山から登り、状況に応じて
エスケープルートを使って下山も可能。
自分のレベルに応じた山旅を楽しもう。



今年7月、日本機械学会により機械遺産に認定された松川地熱発電所。近くに松川温泉がある。



八幡平山頂は、散策道が整備されているので、初心者におすすめ。山頂から見る朝日は格別。



茶臼岳から黒谷地、八幡平へ。高山植物の宝庫を歩く、手頃なトレッキングコースで、初級～中級者向き。



ホテル安比グランドから安比ゴンドラを使って前森山山頂へ。50kmトレイルの新コースを楽しもう。



広がる黒い溶岩と周囲の緑のコントラストが美しい焼走り溶岩流。下山後は焼走りの湯で汗を流そう。



七滝から大地獄谷を経由して岩手山山頂へ。大地獄谷では火山活動を間近で見ることができる。

岩手山・八幡平・安比高原のガイドの問い合わせ・予約はこちらへ

- (一社)八幡平市観光協会 TEL 0195-78-3500(受付9:00～17:00)
八幡平自然散策ガイドの会、八幡平市山岳ボランティアガイドの会、
岩手山岳ガイドクラブ、岩手マウンテンガイドの会
- イーハトーヴォ安比高原自然学校 TEL 0195-73-6228
- 八幡平自然ガイドステーション(八幡平リゾートホテル内) TEL 0195-78-4111

前森山山頂から八幡平・岩手山を望む。



前森山

安比ゴンドラに乗りして15分、山頂駅を下りて遊歩道を歩く。ダケカンバ林を抜けると、雄大な風景が広がる。今夏、50kmトレイルの新コースとして、前森山と茶臼岳をつなぐ登山道が開通し、ますます魅力的なフィールドとなった。

●安比ゴンドラの運行日についての詳細は
安比高原 TEL 0195-73-5111
<http://www.appi.co.jp>

さあ、歩きはじめよう！

岩手山・八幡平・安比高原 50kmトレイル・21座

トレイルの醍醐味は、一気に歩くこともできるし、

休みにあわせて区切って歩いてもいいこと。

前森山から岩手山までの21座をどこから歩くかはあなた次第。

峰々をつなぐ 50キロ縦走コース

7月下旬、「岩手山・八幡平・安比高原50キロトレイル」に、前森山から屋棟岳、茶臼岳を結ぶ約6キロの新コースが加わった。

50キロトレイルのメリットは、初心者から上級者まで、それぞれの体力や時間、距離に合わせて、コースを設定できること。一度に前森山から岩手山まで走破することもできるし、休みに合わせて区切って歩くこともできる。また、エスケープブルーもあるのも、体力や天候に合わせて計画変更は可能だ。

今号の「八幡平に生きる人」に登場した伊藤聖徳さんは、岩手山・八幡平・安比高原50キロトレイルの魅力を「自分が歩いてきた稜線を振り返ってみることができること。そして、山に囲まれるようにある八幡平のまちを眺められること」という。自然ばかりでなく、里山の歴史と自然の関係を感じることができるのがトレイルの醍醐味かもしれない。

岩手山

「日本百名山」に名を連ねる岩手県の秀峰。歌人・石川啄木が「ふるさとの山」と呼び、童話作家・宮沢賢治も登山したことで知られる。八合目の山小屋から見る星空、ご来光には定評があり、全国から登山者が訪れる。

三ツ石山

八幡平から岩手山への縦走路の途中にある三ツ石山。松川温泉から比較的短時間で登頂できることから、ファミリーや温泉好きの登山者にも好評のルートだ。八幡平市で紅葉のトップを飾る。

山へ行くときは、弁当を忘れずに！

登山愛好家の多くが「山での楽しみは食事」と話す。おにぎり一個、ひと口の水が、歩く活力を与えるという。現在は、さまざまな食料品があり、充実した食事タイムが過ごせる。

暑い時期は、弁当を保冷バッグに入れていこう。食料のほか、水筒と電灯も忘れずに。



弁当・水筒・電灯で 充実した山歩きを

山旅の楽しみのひとつは、食事である。歩き疲れたあとのおにぎりは最高である。塩気の効いたごはんを頬張り、中の具材が自分の好物だったら、さらに気分がいい。

山での食事は、日常生活と異なり、さまざまな制約がある。「今は、その中でも十分に楽しめるアイテムがそろっています」と話すのは、ゼビオ盛岡盛南店に勤務し、自然散策ガイドの経験を持つ三浦友和さん。

代表的なのがフリーズドライ。みそ汁やスープはもちろん、あんこ餅もあるのだ。ほとんどが手早く調理ができ、軽くて荷物にならない。

山に行くときは「弁当・水筒・電灯の3つ」を忘れずに」といわれる。そのほか、行動食や非常食も必要だ。スポーツ用品店には、さまざまなものが並んでいるので、楽しみながら選ぼう。

「三とう」の次は
シューズ！



TrekSta EBK161 (11,900円・税込)

八幡平や里山などでのトレッキングに適している。素材は雨にも強いゴアテックス。



「山小屋でゆっくりと過ごすのが好き」という三浦友和さん。今年は、2年ぶりに岩手山山開き登山に参加。「コマクサがすごかった！」

●スーパースポーツゼビオ盛岡盛南店
盛岡市本宮6-7-17 TEL 019-656-4666

岩手山モバイル 登山システム



7月1日、岩手山山開きに合わせ、「岩手山モバイル登山システム」の運用が始まった。7カ所の登山口に設置されたQRコードをスマートフォンで読み取ると、登山届登録画面にアクセスできる。さらに、トレイルの記録や緊急時の救助要請を行う機能も付いている。事業主体は八幡平国立公園協会。



八幡平に 生きる人

八幡平には、いろんな人がいて、
いろんなことを考えている。
共通するのは、
「こつて、いいまちだよな」。
暮らしてこそわかる、
八幡平の魅力とは――。

本業は理容師。母親が経営する
「理容アイドル」で働いている。



profile

いとうきよりの
1981年(昭和56)、八幡平市出身。平
館高校在学中は山岳部に所属。卒業
後、盛岡ヘアメイク専門学校で理容
師の資格を取得。現在は、理容師の
かたわら登山ガイドや八幡平山岳
遭難救助隊員として活動。

- 1 焼走り熔岩流は、岩手山の登山口
にもなっている。
- 2 腰にはハーネスを装着。カラビナ
にはスリングを下げ、片手でも扱え
るようにしている。
- 3 山岳ガイドや山岳遭難救助の
ときに使用するザックには、防寒具や
食料、簡易テントなど、必要なもの
が収納されている。

になるので、道具の準備と手入
れは気が抜けないですね。道具
が大事なものは、理容師も同じな
のですが」と伊藤さん。
そして、自分より体重のある
人を背負う体力の維持と、地形
の把握も必要だ。八幡平山岳遭
難救助隊では、冬期を含め年3
回の訓練を行う。30キロの荷物
を背負い10時間も山中を歩き続
ける。遭難を想定した実地訓練
もある。これらは、迅速かつ的
確に救助を行うためだが、本当
は、遭難や事故を起こさないの
が一番だ。そのために、登山者
はどうすればよいのだろうか。
「当日のことが気になるで
しょうが、山へ行くための準備
が最も大切！ 準備が8割と思
ってもいいくらい。行程の確認
はもちろん、食料や防寒具の用
意、万が一不測の事態に遭遇し
たときはどうするかなどの計画
が重要ですよ」
入念な準備が楽しい山旅のス
タートラインといえよう。

安心安全のために 入念な準備を



伊藤聖徳さんは、八幡平市の山の良さを多くの人に知って
もらいたいと、登山ガイドとしても活動している。

#12

八幡平山岳遭難救助隊隊員 伊藤聖徳さん

伊藤聖徳さんの本業は、理容
師だ。ふだんは、八幡平市大更
にある「理容アイドル」で、調
髪などを行っている。しかし、
八幡平市から要請が入ると「八
幡平山岳遭難救助隊」の隊員に
早変わりする。

山岳遭難救助隊とは、その名
のとおり、山で遭難した人を助
けるプロフェッショナルであ
る。八幡平市の場合、民間人で
構成され、現在、約20名の隊員
が在籍している。

伊藤さんが八幡平山岳遭難救
助隊に入隊したのは、理容師
となり、東京で4年半の修業を
終え、八幡平市に戻ってきて間
もなく。山好きであり、平館高
校時代に山岳部に所属し、イン
ターハイ優勝の経験がかわれて
のことだった。

救助時は、遭難者はもちろん、
自分や仲間の生命も守らなけれ
ばならない。

「天候もですが、遭難場所が
どのようなになっているのかも気

Present

本ページのアンケートに回答してくださった方へ
抽選でプレゼント！奮ってご応募ください。

① 八幡平市ホテル協議会

岩手山・八幡平・安比高原
50kmトレイル オリジナル手拭い



10
名様

② 岩手ホテルアンドリゾート

安比の高原 白樺樹液100%



6本セット
3
名様

プレゼント & アンケート

官製のはぎに以下のことを記入し、ご応募ください。
FAXでも応募OK！

- アンケートの回答 ●ご希望のプレゼント番号
- 住所・氏名・年齢・電話番号

●送り先／〒028-7533 岩手県八幡平市叭田70
八幡平市商工会安代支所「ハチクラ」係
FAX 0195-63-1011

●応募締切／平成28年10月8日(土)当日消印有効

※当選は商品の発送をもって代えさせていただきます。
※今回、ご記入いただいた個人情報は、八幡平市商工会の個人
情報保護方針に基づき、責任をもって管理します。本人の
同意を得ずに第三者に開示することはありません。

ハチクラ

八幡平をもっと楽しむためのフリーマガジン
2016.Vol.11 平成28年8月11日発行

企画・発行 八幡平市商工会 岩手県八幡平市大更35-63-85 TEL 0195-76-2040
http://www.shokokai.com/hachimantai/

「ハチクラ」に関する問い合わせ 八幡平市商工会安代支所 TEL 0195-63-1001

印刷所 川口印刷工業株式会社 岩手県盛岡市羽場10-1-2 TEL 019-632-2211

「ハチクラ」Vol.11 読者アンケート

今号「ハチクラ」はいかがでしたか。今後、充実した
内容にするため、皆さまの声をお聞かせください。

【問1】ハチクラをどこで入手しましたか？

【問2】本誌を入手の動機は何ですか。
(複数選択可)

1. 表紙に惹かれたから
2. 内容がおもしろそうだったから
3. 八幡平市の観光に興味があったから
4. 地元の情報を知りたかったから
5. 無料だったから

【問3】今回の記事でもおもしろかったものを挙げてください。
(複数選択可)

1. 特集「山に行こう」
2. 八幡平に生きる人
3. 山から下りたら、冷たいスイーツあります
4. プレゼント & 読者アンケート
5. ピッキョーと行く八幡平

【問4】ハチクラへのご感想・ご意見をお書きください。

「八幡平スタンプラリー」 今年も開始！

八幡平市内で食べて、買って、
スタンプを集めて応募しよう。抽選でペア宿泊券
や協賛店で使える商品券をプレゼント！

実施期間

平成28年8月1日(土)～
平成29年2月28日(火)

応募締切

平成29年2月28日(火)

問い合わせ／八幡平市商工会安代支所 TEL 0195-63-1001



※本誌に掲載している情報は、平成28年7
月25日現在のものです。発行後のデータ等
が変更になっている場合があります。あらか
じめご了承ください。※本誌掲載の記事・写
真等の無断掲載を禁止します。

山から下りたら、冷たいスイーツあります

八幡平食材を使ったソフトクリーム & ジェラートはいかが。
地元愛に満ちあふれたスイーツでリフレッシュ！

300円
ミニサイズ
200円
(税込)



岩手山焼走りおっほ亭の「山ぶどうソフトクリーム」

山ブドウの原液でつくった、シャ
ーベット風のソフトクリーム。さ
わやかな酸味が疲れた身体を癒
してくれる。

八幡平市平笠24-728
岩手山焼走り国際交流村
TEL 0195-76-2013
営業時間／11:00～14:00
定休日／無休

シングル
320円
ダブル
360円
(税込)



サラダファームの「ハチ・マキジェラート」

隣町のくずまき高原牛乳と八幡
平食材のコラボから生まれた
ジェラート。山ブドウやイチゴ
など、季節のおすすめもあり！

八幡平市平笠2-6-333
直売店サラダハウス
TEL 0195-75-2500
営業時間／9:00～17:00
定休日／無休

300円
(税込)



道の駅にしねの「ほうれん草ソフトクリーム」

八幡平市の特産・ほうれん草の
甘み、岩手県産牛乳の濃厚な味
が持ち味。10年以上にわたり、愛
されている人気商品。

八幡平市大更2-154-36
TEL 0195-75-0070
営業時間／9:15～18:00
(11月～3月は9:15～17:00)
定休日／12月31日・1月1日

300円
(税込)



麴屋もとみや味噌茶屋の「みそソフトクリーム」

みその風味と濃厚なクリーム
のバランスが良いソフトクリーム。
キャラメルのような味で食べや
すい。

八幡平市寺志田165-28
TEL 0195-72-3663
営業時間／9:30～17:30
(冬期は9:30～17:00)
定休日／1月1日

300円
(税込)



ふうせつ花の「ざるおぼろのソフトクリーム」

なめらかな舌触り、口の中に広
がる豆腐の旨味。妥協のない豆
腐をつくる専門店ならではのス
イーツ。

八幡平市保戸坂236
TEL 0195-72-8008
営業時間／10:00～18:00
定休日／無休

370円
(税込)



安比高原牧場ティールームの「安比高原ソフトクリーム」

良質な乳製品をつくる安比高原
牧場。搾りたての牛乳を使用し、
濃厚でクリーミーな味わいで、
老若男女に人気。

八幡平市安比高原
TEL 0195-73-6995
営業時間／10:00～16:00
(10月下旬まで営業)
定休日／木曜(夏休み期間は毎日営業)

ビッキーと行く八幡平

「絶景のあとは、温泉でゆっくり」

撮影地／松川温泉
映雲荘



●ビッキーとは、八幡平市の非公認マスコットキャラクター。その正体は、樹上で暮らす森の住人・モリアオガエル。「大湯沼とモリアオガエル」は国指定の天然記念物です。

撮影

三浦 学

WILDGRAPE FARM・八幡平山ぶどう農園代表

「安比高原・八幡平・岩手山50kmトレイル」で山々を縦走し、大自然に挑戦したビッキー。下山したらすぐ野趣あふれる露天風呂の松川温泉へ！ 白濁した熱い湯が疲労した身体にしみわたります。

ハチガキ

八幡平をもっと楽しむためのフリーマガジン 2016. Vol.11 平成28年8月11日発行 発行：八幡平市商工会

Take Free